

学校名	小平市立小平第一小学校	実践年月日	平成16年10月22日
指導者	関口 翠・山倉 尚	授業コード	F - 2

学年	第4学年	教科	社会科
単元名	玉川兄弟と玉川上水		
単元の目標	<p>【関心・意欲・態度】 玉川兄弟の働きに関心をもち、意欲的に調べ、考えながら追究している。自分たちの住む東京の開発に尽くした玉川兄弟の働きを基に、東京に対する誇りと愛情をもつ。</p> <p>【思考・判断】 玉川兄弟の働きについて問題意識をもち、学習の見通しをもって追究・解決している。 調べたことをもとに、地域の人々の生活の向上に尽くした玉川兄弟の働きや苦心を考え、適切に判断している。</p> <p>【観・資・表】 玉川兄弟の願いや工夫・努力、苦心、地域の人々の生活が向上したことなどを、郷土資料館や上水などを見学するなどして具体的に調べている。 調べた過程や結果を新聞などにまとめ、分かりやすく表現している。</p> <p>【知識・理解】 玉川兄弟の願いや工夫・努力、苦心、地域の人々の生活が向上したことなどが、分かっている。</p>		
単元の指導計画	<p>玉川上水のルートや兄弟の働きについて具体的に予想する活動を通して、自分の学習問題をもつとともに、学習の計画を立てる。 (2時間)</p> <p>羽村郷土博物館や羽村取水堰を見学する。 (3時間)</p> <p>文章資料やインターネットなどを使って情報を集めて、自分の問題を調べる。 (2時間)</p> <p>調べて分かったことなどを新聞にまとめる。 (2時間)</p> <p>調べて分かったことを発表し合うと共に、玉川兄弟の苦心や、江戸の人々の生活がどのように変わったかについて話し合う。 (2時間)</p> <p>玉川兄弟の働きについて考えたことを作文にまとめる。 (1時間)</p>		
本時のねらい	玉川上水のルートや兄弟の働きについて具体的に予想する活動を通して、自分の学習問題をもつ。		

本時 (6・7時間目 / 12時間扱い)

導入	<p>自分の学習問題や学習の計画を確認する。</p> <p>学習問題を調べるにあたって、どのような情報の収集先があるのかについて、学習シートで確認する。</p> <ul style="list-style-type: none">・三鷹市教育委員会作成のページ（写真資料）・羽村市のHP（文章資料）・小平市史料集（玉川上水と分水にかかわる資料）・東京都水道歴史館のHP（取水堰ほかにかかわる資料） 他
展開	<p>自分の学習問題にかかわる情報をインターネットを活用して集める。</p> <p>自分に必要な情報については、プリントアウト等を行う。</p> <p>活用したサイトを記録する。</p>
まとめ	<p>本時に集めた情報を整理し、分かったことと、調べ学習が不十分な箇所を確認する。</p> <p>本時の感想を学習シートに書く。</p>

デジタルコンテンツの利用計画と利用趣旨	<p>【利用計画】</p> <p>玉川兄弟の働きにかかわるサイトをあらかじめ選定しておき、兄弟の苦心について具体的に調べることができるようにする。</p> <p>郷土博物館や羽村取水堰などで見学してきたことをサイトで確認することにより、自分が見てきたことについての理解を深めることができるようにする。</p> <p>【利用趣旨】</p> <p>単元の始めに提示した資料を調べ学習の場面で活用することにより、兄弟の働きに対する理解を深める。</p>
---------------------	---

本時 (1 時間目 / 1 2 時間扱い)

導入	<p>玉川上水の写真を見て気付いたことを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 堀の幅など 三鷹市教育委員会作成のHP
展開	<p>自分が江戸時代に生きていたら，どの川から，どのようなルートで水路を引くかを予想し，学習シートに書く。</p> <ul style="list-style-type: none">・ どの川から水をひくか・ どのようなルートにするか・ なぜ，その川や取水箇所を選んだのか <p>自分の考えた水路のコースなどを発表し合う。</p> <p>玉川上水の実際のコースを，インターネット上で確かめる。 三鷹市教育委員会作成のHP http://www.education.ne.jp/kyoiku-center-mi/tamagawa/</p>
まとめ	<p>自分が考えたルートと，実際のルートとを比較して，疑問に思ったことを学習シートに書く。</p> <ul style="list-style-type: none">・ なぜ多摩川を使ったのか・ なぜ4 2 キロも先の羽村を取水口に選んだのか

デジタルコンテンツの利用計画と利用趣旨	<p>【利用計画】 三鷹市教育委員会作成のHPの写真を活用して，玉川上水の堀がどのくらいの大きさかを確認できるようにする。</p> <p>実際の流路を画面上で示すことで，自分の描いた上水の予想コースとの違いを確認することができるようにする。</p> <p>【利用趣旨】 実際の玉川上水の堀を画面上で示すことで，上水のルートについて「近い所から水路を引こう」「大きな川から水を引こう」など，子どもなりの様々な発想が引き出せるようにする。</p>
---------------------	---